卒業認定・学位授与の方針(ディプロマポリシー) (1)建学の精神である「生命の尊厳と隣人愛」に基づいた高邁な精 (2)保健医療福祉の専門職者に求められる専門分野の基本的な知 (3)様々な立場や意見を尊重しながら、自らの意見を伝達し、説得 (4)設定した課題について自らの専門分野や他分野の研究方法を 神と高い倫理観と保健医療福祉の専門職者として必要な豊かな教 識・理論や技能を体系的に理解している。 できるコミュニケーション力を身につけている。 用いて議論し、考察することができる。 養を身につけている。 共16-D1-1-教養基礎-1 聖隷の理念と歴史 共16-D2-1-教養基礎-1 文化人類学 共16-D3-1-教養基礎-1 **蓝語 Ι** RP16-D4-1-専門基礎-1 運動学実習 共16-D1-1-教養基礎-2 キリスト教概論 共16-D2-1-教養基礎-2 生熊学 共16-D3-1-教養基礎-2 英語ⅡA RP16-D4-1-専門-1 運動生理学 共16-D2-1-教養基礎-3 共16-D1-1-教養基礎-3 共16-D3-1-教養基礎-3 キリスト教 人間論 牛物学 英語ⅡB 共16-D1-1-教養基礎-4 キリスト教の歴史 共16-D2-1-教養基礎-4 大学間交流授業 共16-D3-1-教養基礎-4 スペイン語 共16-D1-1-教養基礎-5 キリスト教倫理 RP16-D2-1-教養基礎-1 共16-D3-1-教養基礎-5 ポルトガル語 基礎化学 共16-D1-1-教養基礎-6 哲学 RP16-D2-1-教養基礎-2 基礎物理学 共16-D3-1-教養基礎-6 中国語 共16-D1-1-教養基礎-7 RP16-D2-1-教養基礎-3 共16-D3-1-教養基礎-7 医療物理学 外国語 共16-D1-1-教養基礎-8 心理学 RP16-D2-1-教養基礎-4 統計学•疫学概論 共16-D3-1-教養基礎-8 情報処理I RP16-D2-1-教養基礎-5 共16-D1-1-教養基礎-9 社会福祉原論 共16-D3-1-教養基礎-9 倫理学: 情報処理Ⅱ 共16-D1-1-教養基礎-10 女性学 RP16-D2-1-専門基礎-1 人体構造学 I 共16-D3-1-教養基礎-10 情報処理Ⅲ 共16-D1-1-教養基礎-11 RP16-D2-1-専門基礎-2 人体構造学Ⅱ 共16-D3-1-教養基礎-11 レクリエーション概論 国語表現法 共16-D1-1-教養基礎-12 RP16-D2-1-専門基礎-3 人体構造学Ⅲ RP16-D3-1-専門基礎-1 入門リハビリテーション英語 音楽 共16-D1-1-教養基礎-13 スポーツI RP16-D2-1-専門基礎-4 人体構造学IV RP16-D3-1-専門-1 理学療法診断学概論 共16-D1-1-教養基礎-14 スポーツⅡ RP16-D2-1-専門基礎-5 人体機能学 I 共16-D1-1-教養基礎-15 法学 RP16-D2-1-専門基礎-6 人体機能学Ⅱ 共16-D1-1-教養基礎-16 日本国憲法 RP16-D2-1-専門基礎-7 運動学I 共16-D1-1-教養基礎-17 RP16-D2-1-専門基礎-8 経済学 運動学Ⅱ 共16-D1-1-教養基礎-18 教育学 RP16-D2-1-専門基礎-9 人間発達学 共16-D1-1-教養基礎-19 RP16-D2-1-専門基礎-10 病理学概論 社会学 共16-D1-1-教養基礎-20 現代コミュニティ論 RP16-D2-1-専門基礎-11 臨床心理学 専門職連携の基礎 共16-D1-1-教養基礎-21 RP16-D2-1-専門基礎-12 臨床医学 医療学概論 共16-D1-1-教養基礎-22 ボランティア論 RP16-D2-1-専門基礎-13 リハビリテーション概論 RP16-D1-1-教養基礎-1 基礎演習 RP16-D2-1-専門-1 理学療法概論 RP16-D1-1-教養基礎-2 ボランティア演習 生命倫理学 RP16-D2-2-専門基礎-1 人体機能学Ⅲ RP16-D3-2-専門-1 理学療法演習 I RP16-D4-2-専門-1 動作分析学 RP16-D1-2-専門-1 RP16-D2-2-専門基礎-2 内科系医療学 RP16-D3-2-専門-2 理学療法基礎医療学 RP16-D4-2-専門-2 物理療法学の実践 RP16-D2-2-専門基礎-3 整形外科系医療学 RP16-D3-2-専門-3 理学療法診断技術学 RP16-D3-2-専門-4 RP16-D2-2-専門基礎-4 神経内科系医療学 音楽療法概論 RP16-D2-2-専門基礎-5 精神医学系医療学 RP16-D3-2-専門-5 絵画療法 RP16-D2-2-専門基礎-6 小児科学総論 RP16-D3-2-専門-6 園芸療法 RP16-D2-2-専門-1 基礎理学療法学 RP16-D3-2-専門-7 カウンセリング RP16-D2-2-専門-2 基礎理学療法治療学 RP16-D3-2-専門-8 薬理・薬剤 年 RP16-D2-2-専門-3 神経系理学療法評価学 RP16-D3-2-専門-9 健康と環境 RP16-D2-2-専門-4 内部障害系理学療法評価学 RP16-D3-2-専門-10 国際社会福祉論 RP16-D3-2-専門-11 ケアマネージメント 次 RP16-D2-2-専門-5 運動器系理学療法評価学 RP16-D2-2-専門-6 物理療法学の理論 RP16-D3-2-専門-12 生活支援工学 RP16-D2-2-専門-7 日常生活活動学の理論 RP16-D2-2-専門-8 摂食嚥下隨害学概論 RP16-D2-2-専門-9 公衆衛生学 RP16-D2-2-専門-10 発達心理学 RP16-D2-3-専門基礎-1 リハビリテーション医療・医学 RP16-D3-3-専門-1 理学療法演習Ⅱ RP16-D4-3-専門-1 日常生活活動学の実践 小児理学療法学 RP16-D2-3-専門-1 RP16-D4-3-専門-2 機能代償機器学の実践 3 RP16-D2-3-専門-2 神経系理学療法治療学 RP16-D4-3-専門-3 地域理学療法学の実践 RP16-D2-3-専門-3 内部障害系理学療法治療学 RP16-D4-3-専門-4 高齢期理学療法学 年 RP16-D2-3-専門-4 運動器系理学療法治療学 RP16-D4-3-専門-5 卒業研究 I RP16-D2-3-専門-5 機能代償機器学の理論 RP16-D4-3-専門-6 次 RP16-D2-3-専門-6 地域理学療法学の理論 RP16-D1-4-専門-1 医療倫理学 RP16-D4-4-専門-1 理学療法治療技術特論 RP16-D4-4-専門-2 スポーツ理学療法学 4 年 次

			卒業認定・学位授与の方針(ディプロマポリシー)			
	(5)獲得した専門分野の知識・理論や技能等を総合的に活用し、それぞれの人にあわせて課題を解決する実践力につなげることができる。		(6)保健医療福祉領域において自らの専門性を自覚し、多職種と連携、協働して、その責務を果たすことができる。		(7)保健医療福祉に関する地域社会及び国際社会のニーズを捉え、専門職として貢献することができる。	
1 年 次			RP16-D6-1-専門-1 RP16-D6-1-専門-2	リハビリテーション職種間連携の基礎 臨床理学療法見学実習		
2 年 次	RP16-D5-2-専門-1 RP16-D5-2-専門-2	臨床理学療法実習 I 臨床理学療法実習 Ⅱ			RP16-D7-2-専門-1	国際リハヒ'リテーション研修
3 年 次	RP16-D5-3-専門-1	臨床理学療法実習Ⅲ	RP16-D6-3-専門-1 RP16-D6-3-専門-2	理学療法学臨床推論演習 臨床理学療法実習IV	RP16-D7-3-教養基礎-1	キャリアデザイン
4 年 次	RP16-D5-4-専門-1 RP16-D5-4-専門-2	理学療法演習Ⅲ 卒業研究Ⅱ	RP16-D6-4-教養基礎-1 RP16-D6-4-専門-1 RP16-D6-4-専門-2 RP16-D6-4-専門-3 RP16-D6-4-専門-4 RP16-D6-4-専門-5 RP16-D6-4-専門-6 RP16-D6-4-専門-7	専門職連携演習 臨床理学療法実習 V 臨床理学療法実習 VI 理学療法学総合演習 理学療法教育学 リーダーシップ論 組織管理学 医療経済学	RP16-D7-4-専門-1	国際理学療法実習